

## 1) 会員管理

### H30年度会員数(H31年3月31日現在)

会員種別	29年度末会員数 (H30.3.31)	30年度入会者数	30年度退会者数	30年度末会員数
個人会員	606	88	47	634
学生会員	216	178	76	247
海外会員*OECD	3	0	0	3
海外会員*OECD以外	1	0	0	1
法人会員	6	0	0	6
名誉会員	13			12
計	845	266	123	903

\* 上記集計はメール・郵便物不達者を除いた数。個人会員で未納3年以上を除いた数。

\* 学生会員1名はH29、30年度休会。3名がH30年度より個人会員へ、1名がH31年度より個人会員へ

\* 学生会員247名は、資格継続確認に未回答の238名を含む(回答:9名継続、47名継続なし)

\* 平成31年度の会費請求並びに会員証は、4/10送付済(法人会員3/1送付済)

\* 入会者数は、入会手続き未完(初年度会費未納)の22名(個人6名、学生16名)を除外。

## 2) 総会・定例理事会・臨時理事会

### 1. 総会

H30年 6月15日(金) 15:20-16:10 万国橋会議センター404号室

### 2. 定例理事会

H30年 6月15日(金) 16:10-17:15 万国橋会議センター404号室(第1回)

H31年3月28日(木) 14:30-17:00 横浜情報文化センター大会議室(第2回)

### 3. 臨時理事会

H30年 6月15日(金) 15:00-15:15 万国橋会議センター404号室(第3回)

H30年10月25日(木) 15:00-17:00 横浜情報文化センター小会議室(第1回)

### 4. 書面審議 ※ 第2回定例理事会(H31.3.28)にて正式審議

第28回年次大会奨励賞の受賞候補者(案)について

配信:H31年1月25日(金)、承認:H31年1月31日(木)

第29回日本MRS年次大会開催時期について

配信:H31年1月30日(水)、承認:H31年1月31日(木)

日本MRSプライバシーポリシー(案)と著作権規程(案)について

配信:H31年2月5日(火)、承認:H31年2月15日(金)

年次大会進捗状況について(HP公開)

配信:H31年3月1日(金)、承認:H31年3月6日(水)

## 3) 第28回日本MRS年次大会報告

テーマ：循環型社会のためのマテリアルズイノベーション

主催：日本MRS 共催：北九州市

会期：H30年12月18日(火)～20日(木)

会場：北九州国際会議場、西日本総合展示場、ミクニワールドスタジアム北九州

特別講演：伊熊 泰郎(神奈川工科大学 名誉教授)(12月18日)

高丸 司(北九州市環境局 政策係長)(12月19日)

伊藤 耕三(東京大学大学院 教授)(12月20日)

宗宮重行先生追悼シンポ(12月19日)

吉村 昌弘(国立成功大学招聘講座教授・東京工業大学名誉教授)

Robert Chang, Professor, Northwestern University / IUMRS

Soo Wahn Lee\*, Bhupendra Joshi, Sun Moon University / \*Professor, president of IUMRS

渡邊 友亮(明治大学 教授)、伊熊 泰郎(神奈川工科大学 名誉教授)

シンポジウム数：31シンポジウム(内、国際シンポ5)

発表件数：1218件(口頭 610件、ポスター608件)

参加者数：1394名(内、海外から30名)

企業展示：6社、広告掲載：12社、企業展示と広告：3社、

シンポ協賛：16社、シンポ共催：1社

## 4) 日本MRS講演会

2018年度実施せず

### 1. 第3回 全国高専生サミット 内優秀発表審査にゲスト審査員派遣

場所: 鶴岡工業高等専門学校(山形県鶴岡市井岡字沢田104)

開催日: 2018年9月13日(木)から15日(土)

高専学生56名、シンガポールから学生20名、参加総数110名

ゲスト審査員として、第1回連携打ち合わせからの経緯をよくご存じの伊熊先生に、MRS-Jの代表として出席いただき、3件の優秀発表選定にご尽力いただいた。優秀発表者は、その研究内容を、第28回日本MRS年次大会に招待し、年次大会高専シンポジウムにおいて、学生による口頭発表により研究紹介を行った。

### 2. 第3回 全国高専生サミットにおいてMRS-J連携-高専生向材料科学ワークショップ(WS)を実施した。

- ・「圧火器による断熱圧縮と自然発火の実験、ドライアイスの液相観測の実験」
- ・「必ず戻るブーメランを用いた実験」

参加高専生22名、ファシリテータ(長岡技科大修士学生)3名、講師加納先生他4名

(2017年度は大実験室スタッフによる広報活動の一環として科学フェスタで加納先生によるブーメラン作製と実演などを通して、初等中等教育むけMRS-J活動の紹介を行ったが、2018年度は高専低学年生向けに材料科学への興味を誘うWSを実施した。)

## 国立高専機構—日本MRS連携推進委員会

3. 第28回 日本MRS年次大会 2件の高専シンポジウム 開催  
連携推進委員会メンバーを中心に、2件の高専シンポジウムを企画・運営。  
口頭発表:62件、ポスター発表:65件 合計:127件 の研究発表を行った。  
(奨励賞7件をMRS-J表彰委員会に推薦。承認された。)

### 決算について

◆第3回全国高専生サミット(@鶴岡高専)への審査員派遣費用

科学フェスタ(@鶴岡高専)への講師派遣費用

上記イベント開催のために¥159,913-を支出した。

◆MRS-J年次大会への第3回全国高専生サミット優秀発表学生3名+引率教員3名の旅費、  
宿泊費(合計¥300,820-)は、年次大会シンポジウム助成金(¥314,000-)

で充当できたので、年次大会招待経費¥446,980-を予算として計上していたが、こちらからの支出はゼロとなった。

上記活動を通して、下表のように高専関係会員が増加した。

	正会員	学生会員	高専関係会員数	会費増
2017年度	+17	+1	51	140,000
2018年度	+15	+4	57	136,000

# 平成30年度活動報告

## ニュース編集委員会

ニュース編集委員会委員長 岩田展幸

### 30-02号 目次

- 第28回日本MRS年次大会 開催案内
  - ・2018年12月18日(火)～20日(木) 北九州国際会議場 西日本総合展示場
  - ・シンポジウム 代表オーガナイザーおよびトピックス情報
  - ・国際シンポジウムオーガナイザー 研究施設・研究トピックス特集
- 新刊紹介
- 日本MRS協賛会議
  - ・初心者のための電気化学測定法-基礎編- 公益社団法人 電気化学会
  - ・「第3回ソフトマター工学分科会後援会・会員総会」 化学工学会 材料・界面部会ソフトマター工学分科会
  - ・「初心者のための電気化学測定法-基礎編-」 公益社団法人 電気化学会
  - ・2018年度公益社団法人日本金属学会関東支部講習会「材料データベースの最前線―何がどこにどれだけあるの?―」 公益社団法人日本金属学会 関東支部
  - ・第13回エコバランス国際会議 日本LCA学会
- その他
  - ・第18回GREENシンポジウム開催「ペロブスカイト太陽電池研究の最先端」 国立研究開発法人 物質・材料研究機構 ナノ材料科学環境拠点

### 30-03号 目次

- やあ こんにちは 「発展する日本の光学薄膜の歴史と衰退する光学教育」  
東海大学工学部 光・画像工学科 教授 室谷 裕志
- 研究所紹介「岡山大学異分野基礎科学研究所」  
岡山大学異分野基礎科学研究所 所長・教授 久保園 芳博
- 研究トピックス  
「放射光を用いた 模擬燃料デブリの研究」  
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 原子力科学研究部門 原子力科学研究所 物質科学研究センター  
環境・構造物性研究グループ・グループリーダー 米田 安宏
- ご案内
  - ・日本MRS組織・役員等
  - ・第28回日本MRS年次大会―循環型社会のための マテリアルズイノベーション
  - ・共催・協賛
  - ・国際会議：「XVII Brazilian MRS」「2018 E-MRS Fall Meeting and Exhibit」「International Conference for Young Researchers on Advanced Materials (ICYRAM) in Adelaide (ICYRAM2018)」「TCM2018-International Symposium on Transparent Conductive Materials (TCMs)」
  - ・新刊紹介
- To the Overseas Members of MRS-J

# 平成30年度活動報告

## 30-04号 目次

- やあ こんにちは 「高専「KOSEN」研究成果の発信」  
独立行政法人国立高等専門学校機構鶴岡工業高等専門学校 副校長 佐藤 貴哉
- 研究所紹介 「広島大学ナノデバイス・バイオ融合科学研究所」  
広島大学ナノデバイス・バイオ融合科学研究所 所長・教授 横山 新
- 研究トピックス「大阪府立大学工学研究科 機能デバイス物性研究室・非鉛強誘電体薄膜を用いた圧電MEMS振動発電素子の開発・遷移金属カルコゲナイドの物性変換」  
大阪府立大学工学研究科 教授 藤村紀文、准教授 吉村武、助教 桐谷乃輔
- MRS-J 追悼 追悼 宗宮重行 先生
- ご案内
  - ・第28回日本MRS年次大会—循環型社会のための マテリアルズイノベーション
  - ・新刊紹介、・共催・協賛、
  - ・国際会議「IUMRS-ICA2018:International Union of Materials Research Society-International Conference in Asia (ICA)」 「ICYRAM2018:The International Conference for Young Researchers on Advanced Materials」 「2019 E-MRS-IUMRS ICAM Spring Meeting」 「International Conference on Materials for Advanced Technologies (ICMAT)」
- To the Overseas Members of MRS-J

## 31-01号 目次

- やあ こんにちは 「日本MRS設立30周年記念国際会議 MRM2019の開催について」  
組織委員長・東京工業大学教授 細野 秀雄  
事務局長・横浜国立大学教授 鈴木 淳史
- 第28回日本MRS年次大会開催報告
  - ・日本MRS第28回年次大会奨励賞受賞者一覧、・シンポジウム報告、・宗宮重行先生 追悼シンポジウム
- IUMRS報告
  - ・第4回ヨーロッパMRSと日本MRSのバイラテラルシンポジウム (4th E-MRS & MRS-J Bilateral Symposium) 報告  
青山学院大学 教授 重里有三
- ICYRAM2018報告
  - ・報告 物質・材料研究機構・山浦一成
- ご案内
  - ・Materials Research Meeting 2019(MRM2019) –Materials Innovation for Sustainable Development Goals
  - ・協賛・共催
  - ・IUMRS関係「2019 E-MRS IUMRS ICAM Spring Meeting」 「10th International Conference on Materials for Advanced Technologies (ICMAT)」 「17th IUMRS-ICEM」
  - ・12th IUMRS-Sōmiya Award 2019 (2019年 宗宮賞)募集
  - ・日本MRS-2018年度JNTO国際会議誘致・開催貢献賞受賞
  - ・新刊紹介
- To the Overseas Members of MRS-J

編集委員会

編集委員会委員長 有沢俊一

## 2018年度活動報告

### Transactions of the Materials Research Society of Japan 出版状況

2018年4月号(43-2) 17報 レビュー1報 一般投稿2報

2018年6月号(43-3) 22報 レビュー1報 一般投稿1報

2018年8月号(43-4) 8報 一般投稿3報

2018年10月号(43-5) 14報 (レビュー1報 一般投稿2報)

2018年12月号(43-6) 8報 宗宮先生追悼1報。一般投稿2報。修正版掲載1報。他にErrata

2019年2月号(44-1) 9報 うちレビュー1報 一般投稿3報

計78報 (2017年度 41報)

うち、・レビュー論文 4報(2017年度 なし)

・一般投稿論文 13報(2017年度 12報)

2019年に入ってからからの論文投稿数(3/31現在) 15本

### 2018年分の論文をまとめたVolume Archive CDを会員向けに送付

(2017年分よりCD送付は年1回に改定)

### 2018年7月1日投稿分より、新料金体系に移行

● 電子化時代に適応するため、紙の別刷、掲載号の冊子をオプションとし、基本料金を下げる。大きな費用を占める印刷費の削減と投稿者の費用負担低減。

(移行後、オプションを注文する人はほとんどいない。)

● 税別体系とし、非課税(海外からの投稿)や2019年10月の消費税率の変更に対応。海外送料の明文化。

● これまで投稿者には掲載論文pdfが1報だけ入ったCDを個別に送付していたが、合理化のためパスワードを交付して各自ダウンロードする方式とした。



# 平成30年度活動報告

広報・情報委員会

広報・情報委員会委員長 青木学聡

## H30年度会員向け情報配信履歴(平成31年3月31日現在)

	配信日	件名	配信先
1	4月2日	日本MRS論文誌の新号をオンライン公開しました	
2	4月20日	7th International Symposium on Transparent Conductive Materials and 4th E-MRS & MRS-J Bilateral Symposium	
3	5月28日	【Abstract submission deadline is postponed till 31/05/2018】 Call for Papers: 7th International Symposium on Transparent Conductive Materials and 4th E-MRS & MRS-J Bilateral Symposium	
4	6月1日	日本MRS論文誌の新号をオンライン公開しました	
5	8月1日	日本MRS論文誌の新号をオンライン公開しました	
6	10月1日	日本MRS論文誌の新号をオンライン公開しました	
7	10月5日	【ご案内】日本MRS創立30周年記念国際会議(MRM2019)開催にあたり	
8	12月3日	日本MRS論文誌の新号をオンライン公開しました	
9	12月3日	IUMRS-ICA 2019 のご案内	
10	1月11日	日本MRS2018会費納入のお願い(未納2以上は、会員資格継続の確認含)	個人会員未納者
11	1月15日	日本MRS2018会費納入のお願い	学生会員未納者
12	1月15日	日本MRS学生会員の皆様へ次年度資格継続の確認について	学生会員
13	2月1日	日本MRS論文誌の新号をオンライン公開しました	

\* 全会員に向けてのメール配信

# 平成30年度活動報告

## 協賛依頼一覧(平成31年3月31日現在)

MRS-J HP掲載

	掲載方法	会合名	主催団体	開催日	開催場所	備考
1	HP	初心者のための電気化学測定法-基礎編-	公益社団法人電気化学会	H30年6月8日	東京理科大学神楽坂キャンパス1号館17階記念講堂	<a href="http://www.electrochem.jp/promotion/index.html">http://www.electrochem.jp/promotion/index.html</a>
2	HP	初心者のための電気化学測定法-基礎編-	公益社団法人電気化学会	H30年9月4日～5日	東京工業大学大岡山キャンパス	<a href="http://www.electrochem.jp/promotion/index.html">http://www.electrochem.jp/promotion/index.html</a>
3	HP	第3回ソフトマター工学分科会後援会・会員総会	化学工学会 材料・界面部会ソフトマター工学分科会	H30年7月27日	東京農工大学小金井キャンパス 科学博物館3階講堂	<a href="http://softmatter-eng.net">http://softmatter-eng.net</a>
4	HP	第13回エコバランス国際会議	日本LCA学会	H30年10月9日～12日	国際ファッションセンター(東京都墨田区)	<a href="http://www.ecobalance2018.org">http://www.ecobalance2018.org</a>
5	HP	2018年度公益社団法人日本金属学会関東支部講習会「材料データベースの最前線－何がどこにどれだけあるの?－」	公益社団法人日本金属学会関東支部	H30年9月5日	東京大学本郷キャンパス 工学部4号館419,42講義室	<a href="http://jim.or.jp/EVENTS/branch/shibu-index.html">http://jim.or.jp/EVENTS/branch/shibu-index.html</a>
6	HP	炭素材料学会1月セミナー「気相法を利用したユニークなエネルギーデバイス用材料の合成と評価」	炭素材料学会	H31年1月18日	日本教育会館 第三会議室	<a href="http://tanso.org/contents/event/seminar/january_2019.html">http://tanso.org/contents/event/seminar/january_2019.html</a>
7	HP	20th International Symposium on Boron, Borides and Related Materials (ISBB2019)	日本ホウ素・ホウ化物研究会	H31年9月22日～27日	朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター	<a href="http://www.sogalabo.jp/isbb2019/">http://www.sogalabo.jp/isbb2019/</a>
8	HP	共通基盤技術シンポジウム2019	化学工学会・材料界面部会	H31年1月10日	東京大学	<a href="http://www.scej-dmi.org/News/fly2019.html">http://www.scej-dmi.org/News/fly2019.html</a>
9	HP	第19回GREENシンポジウム「太陽光から出発するエネルギーフローの共通課題解決」	国立研究開発法人物質・材料研究機構	H31年1月23日	一橋講堂(学術総合センター2階)	<a href="http://www.nims.go.jp/GREEN/event/2019/20181116.html">http://www.nims.go.jp/GREEN/event/2019/20181116.html</a>
10	HP	第17回ナノテクノロジー総合シンポジウム(JAPAN NANO 2019)	文部科学省ナノテクノロジープラットフォーム 国立研究開発法人物質・材料研究機構 ナノテクノロジープラットフォームセンター	H31年2月1日	東京国際展示場(東京ビッグサイト) 会議棟1階レセプションホール	<a href="https://nanonet.go.jp/japannano/2019/">https://nanonet.go.jp/japannano/2019/</a>
11	HP	The 3rd International Symposium on Coatings on Glass and Plastics	ICCG International Organizing Committee & 一般社団法人光融合技術協会	H31年4月4日～5日	青山学院大学 アイビーホール	<a href="https://www.i-opt.org/">https://www.i-opt.org/</a>
12	HP	ナノ学会第17回大会	ナノ学会	H31年5月9日～11日	かごしま県民交流センター大ホール	<a href="http://mtg-officepolaris.com/nano17">http://mtg-officepolaris.com/nano17</a>

# 平成30年度活動報告

## 日本MRSニュース掲載

	掲載方法	会合名	主催団体	開催日	開催場所	備考
1	Vol.30 No.2	初心者のための電気化学測定法-基礎編-	公益社団法人電気化学会	H30年6月8日	東京理科大学神楽坂キャンパス1号館17階記念講堂	<a href="http://www.electrochem.jp/promotion/index.html">http://www.electrochem.jp/promotion/index.html</a>
2	Vol.30 No.2	第3回ソフトマター工学分科会後援会・会員総会	化学工学会 材料・界面部会ソフトマター工学分科会	H30年7月27日	東京農工大学小金井キャンパス 科学博物館3階講堂	<a href="http://softmatter-eng.net">http://softmatter-eng.net</a>
3	Vol.30 No.2	初心者のための電気化学測定法-基礎編-	公益社団法人電気化学会	H30年9月4日～5日	東京工業大学大岡山キャンパス	<a href="http://www.electrochem.jp/promotion/index.html">http://www.electrochem.jp/promotion/index.html</a>
4	Vol.30 No.2,3	2018年度公益社団法人日本金属学会関東支部講習会「材料データベースの最前線－何がどこにどれだけあるの?－」	公益社団法人日本金属学会関東支部	H30年9月5日	東京大学本郷キャンパス 工学部4号館419,42講義室	<a href="http://jim.or.jp/EVENTS/branch/shibu-index.html">http://jim.or.jp/EVENTS/branch/shibu-index.html</a>
5	Vol.30 No.2,3	第13回エコバランス国際会議	日本LCA学会	H30年10月9日～12日	国際ファッションセンター (東京都墨田区)	<a href="http://www.ecobalance2018.org">http://www.ecobalance2018.org</a>
6	Vol.30 No.2,3	初心者のための電気化学測定法-基礎編-	公益社団法人電気化学会	H30年9月4日～5日	東京工業大学大岡山キャンパス	<a href="http://www.electrochem.jp/promotion/index.html">http://www.electrochem.jp/promotion/index.html</a>
7	Vol.30 No.4	炭素材料学会1月セミナー「気相法を利用したユニークなエネルギーデバイス用材料の合成と評価」	炭素材料学会	H31年1月18日	日本教育会館 第三会議室	<a href="http://tanso.org/contents/event/seminar/january_2019.html">http://tanso.org/contents/event/seminar/january_2019.html</a>
8	Vol.31 No.1	The 3rd International Symposium on Coatings on Glass and Plastics	ICCG International Organizing Committee & 一般社団法人光融合技術協会	H31年4月4日～5日	青山学院大学 アイビーホール	<a href="https://www.i-opt.org/">https://www.i-opt.org/</a>
9	Vol.31 No.1	ナノ学会第17回大会	ナノ学会	H31年5月9日～11日	かごしま県民交流センター 大ホール	<a href="http://mtg-officepolaris.com/nano17">http://mtg-officepolaris.com/nano17</a>
10	Vol.31 No.1	20th International Symposium on Boron, Borides and Related Materials (ISBB2019)	日本ホウ素・ホウ化物研究会	H31年9月22日～27日	朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター	<a href="http://www.sogalabo.jp/isbb2019/">http://www.sogalabo.jp/isbb2019/</a>

# 平成30年度活動報告

## 協賛依頼以外の掲載

	掲載方法	会合名	主催団体	開催日	開催場所	備考
1	HP	第18回GREENシンポジウム開催「ペロブスカイト太陽電池研究の最先端」	国立研究開発法人 物質・材料研究機構 ナノ材料科学環境拠点	H30年6月29日	NIMS並木地区 WPI-MANA 棟 Auditorium	<a href="http://www.nims.go.jp/GREEN/event/2018/20180515.html">http://www.nims.go.jp/GREEN/event/2018/20180515.html</a>
2	HP	東京工業大学物質理工学院助教公募	国立大学法人東京工業大学	書類応募締切 H30年11月1日17時必着		<a href="http://www.hyoka.koho.titech.ac.jp/eprd/recently/koubo/koubo.php">http://www.hyoka.koho.titech.ac.jp/eprd/recently/koubo/koubo.php</a>

### 1. IUMRS-ICYRAM 2022開催提案

臨時理事会資料内 4号議案・資料30-臨1-4に、その詳細を記載したように、Conference chair: Dr.Kazuki NAGASHIMA (Professor, Kyushu University)を筆頭に、MRS-Jから若手を選出し、MRS-J理事会の強力なバックアップのもと、企画・運営を行う。高専シンポジウムの開催や、九大施設見学や、民間企業との交流会を企画する。

という内容の提案を行い、2018年 8月18日、Daejeon Convention Center(Daejeon, South Korea)において開催された、IUMRS General Assembly Meeting (IUMRS 総会)において承認された。

### 2. MRS-J/ E-MRSバイラテラル・シンポジウム開催

(開催日時場所: 7<sup>th</sup> International Symposium on Transparent Conductive Materials and 4<sup>th</sup> E-MRS & MRS-J Bilateral Symposium on Advanced Oxides 13-19 October, 2018, *Crete-Greece*)

#### 運営経費の内訳

- ・協賛金収入: (株)豊島製作所、(株)リガクより各5万円。 計10万円。
- ・支出: TCM フライヤー作成費 6,060円、送料などで9,528円、計15,588円。

# 平成30年度活動報告

3. IUMRS-ICYRAM 2018(11月5日-7日、開催地:オーストラリア アデレード)への参加協力 IUMRS対応委員会委員 山浦理事 を中心に若手研究者の参加メンバーを募り(高専からの若手参加者を含む、8名)、発表を行っていただいた。

## ICYRAM参加費補助一覧

No.	Name	Affiliation		Registration Category	Fee (AUD)	振込合計 (円)	振込手数料 (円)
1	荒船 博之	鶴岡工業高等専門学校	准教授	Early-Bird, Full	850.00	0	0
2	辻本 吉廣	物質・材料研究機構	主任研究員	Early-Bird, Full	850.00	72,096	432
3	三浦 章	北海道大学	助教授	Early-Bird, Full	850.00	72,969	432
4	石井 裕人	北海道大学	学生	Early-Bird, Student	550.00	47,051	432
5	松田 晃史	東京工業大学	講師	Early-Bird, Full	850.00	73,452	216
6	安井 伸太郎	東京工業大学	助教授	Early-Bird, Full	850.00	73,919	432
7	久保田 雄太	東京工業大学	学生	Early-Bird, Student	550.00	46,895	216
8	Lin Hwai-en	東京工業大学	学生	Early-Bird, Student	550.00	46,034	432
9	小川 由希子	物質・材料研究機構	グループ研究員	Full	950.00	80,445	216
				Total Fee AUD	6,850.00	512,861	2,808
					参加費補助合計		515,669

## IUMRS対応委員会 つづき

### 4. IUMRS-SOMIYA Award 2019の公募及び選考の実施

IUMRS公式ホームページ等を通して(右参照)  
IUMRS-SOMIYA Award 2019 の公募を行い、  
6件の国際共同研究チームからの応募があった。



Nomination	Leader	member 1	member 2	member 3	member 4	Title of Research Accomplished
1	Yasufumi FUJIWARA Professor / Osaka University	Tom GREGORKIEWICZ Professor / University of Amsterdam	Volkmar DIEROLF Professor / Lehigh University	Brandon MITCHELL Assistant Professor / West Chester University		Development of bright red light-emitting diodes by elucidation and control of light-emitting mechanism in Eu-doped GaN
	<i>Time cited by joint publication of Team Yasufumi Fujiwara</i>					
	<b>Web of science : 207, Scopus: 275 / Number of Joint Publications: 28</b>					
2	Liming Dai / Professor Case Western Reserve University	Jian-Feng Chen Professor / Beijing University of Chemical Technology	Zhenhai Xia / Professor University of North Texas			Carbon nanomaterials as metal-free catalysts for renewable energy generation and storage
	<i>Time cited by joint publication of Team Liming Dai</i>					
	<b>Web of science : 7,555, Scopus: 8,229 / Number of Joint Publications: 28</b>					
3	Eric Fullerton / Professor University of California	Stephane Mangin / Professor Institut Jean Lamour CNRS – Université de Lorraine	Jean Marie Dubois / Professor Jožef Stefan Institute Dpt. K7 – Nanostructured Materials	Dafine Ravelosona / Professor Université Paris Sud, Université Paris Saclay, CNRS	Andrew Kent / Professor New York University	Perpendicular anisotropy magnetic materials for low-power spintronic applications
	<i>Time cited by joint publication of Team Eric Fullerton</i>					
	<b>Web of science : 2,758, Scopus: 2,848 / Number of Joint Publications: 62</b>					
4	George Malliaras / Professor University of Cambridge	Takao Someya ? Professor University of Tokyo				Conformable, active electrophysiology devices
	<i>Time cited by joint publication of Team George Malliaras</i>					
	<b>Web of science: 238, Scopus: 254 / Number of Joint Publications: 5</b>					
5	Zhengyi Fu / Professor Wuhan University of Technology	Koichi Niihara / Professor Nagaoka University of Technology	Soo Wahn Lee / Professor Sun Moon University			Advanced Synthesis and Processing for Novel Structures and Functions
	<i>Time cited by joint publication of Team Zhengyi Fu</i>					
	<b>Web of science: 244, Scopus: 274 / Number of Joint Publications: 17</b>					
6	Elvira Fortunato / Professor Associate Laboratory I3N	R. Martins / Professor FCT NOVA, Portugal	F. Shan / Professor Qingdao University, China	S.H.Park / Professor KAIST, South Korea		Multifunctional Oxides for smart integrated systems: Processing, Characterization and Applications: MULTISMART
	<i>Time cited by joint publication of Team Elvira Fortunato</i>					
	<b>Web of science: 547, Scopus: 559 / Number of Joint Publications: 20</b>					

## 応募・選考基準

1. The team to be honored must have collaborated across at least two continents some time during the last decade.
2. Number of nomination members should be below 5 scientists. If the number of nomination members was more than three, please clarify the role of each member in your international collaboration project.
3. The collaborative work must be of the highest quality and well recognized by the international materials community.
4. The impact on technology or society is also a major factor.

上記3の判断材料として、チームのメンバーによる共著論文(申請書に記載された論文)の被引用数を、Scopus及びweb of scienceで数え、審査者に参考情報として送付。

審査者は、過去に、SOMIYA Awardを受賞した方のなかから、2名を選び審査をお願いし、その結果をIUMRS Award 委員会委員長であるChang先生におくり承認をえて決定となる。現在、1名の審査者からReview結果が届き、2つ目のReview結果をまっている状態。

選考結果は、IUMRS公式ホームページを通して公表するとともに、受賞チームには受賞式の詳細を、それ以外のチームには、IUMRS公式ホームページを通して選考結果が公表された旨の通知を行う。



## 日本MRS第28回年次大会奨励賞受賞者一覧（受賞者数63名）

委員会委員長 手嶋 勝弥

sympo	prg_no	presenter_name	affiliation	papertitle
A-1	A1-P20-034	増田 彩花	近畿大学	Electrical properties of conductive vanadate glass and its application to the air-electrode catalyst for rechargeable metal-air battery
A-1	A1-P20-010	糸島 遼	岡山大学	The thin film of YbFe <sub>2</sub> O <sub>4</sub> on SiC substrate by RF magnetron sputtering
A-1	A1-P20-022	岩崎 慎平	青山学院大学	Crystallization of amorphous In <sub>2</sub> O <sub>3</sub> -based thin films by post-annealing
A-2	A2-O19-001	石井 裕人	北海道大学大学院理学院物性物理学専攻	Synthesis and physical properties of BaRE <sub>2</sub> ZnO <sub>5</sub> (RE : rare earth element)
A-3	A3-O18-007	西岡 大貴	東京理科大学	Generation of Surface Proton Conduction of Sm doped CeO <sub>2-d</sub> Thin Films with Lattice Distortion
A-3	A3-O19-003	安井 伸太郎	東京工業大学	Novel ferroelectric material and unique polarization switching: k-Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> -type structure
B-1	B1-O18-004	中島 達哉	東京ガス株式会社	Development and demonstration of highly efficient two-stage SOFC system with fuel regenerator
B-1	B1-O19-003	David Samuel RIVERA	九州大学	Theoretical Study of SnO <sub>2</sub> as Support Material for Polymer Electrolyte Fuel Cell Electrocatalyst
B-3	B3-P18-012	渡邊 誠一朗	東京理科大学	Conversion of Methane to Methanol using Photocatalytic Reaction and Metal-Cluster Cocatalyst
B-3	B3-P18-014	林 あやね	上智大学	Synthesis and Evaluation of Cationic Cellulose (VI) -Influence of Structure on Characteristics-Effect of Crystal Structure on the Emission Properties of Er <sup>3+</sup> /Yb <sup>3+</sup> Co-doped Up-conversion Phosphors
B-4	B4-P19-048	田村 紗也佳	東海大学	
B-4	B4-P19-059	ジャバッド バーベール	物質・材料研究機構	Multi-physics Simulation of Solid-state Battery with the Influence of Interfacial Resistance
B-4	B4-P19-033	土戸 良高	東京工業大学	Engineering of molecular spur gears with multiple rotor and stator
B-4	B4-P19-005	坂本 遼	九州大学	Analysis of Local Structure of Concentrated NaClO <sub>4</sub> Aqueous Electrolyte by DSC Measurement and EPSR Calculation
B-5	B5-P19-020	梅澤 雅和	東京理科大学	NIR-II Fluorescent Dye-Loaded Biocompatible Polymer Micelle for <i>In Vivo</i> Real-Time Imaging of Hepatobiliary Excretion of Nanoparticle
B-5	B5-O19-017	岩間 智紀	東北大学大学院	Demonstration for high resolution bio-imaging using a closed bipolar electrode array
B-5	B5-P19-007	李 相昊	東北大学	Direct Observation of Proteins Introduced into Carbon Nano-Test Tubes (CNTT) by TEM
C-1	C1-O19-014	市川 知範	名古屋大学工学研究科	Regulation of gene expression by carbon nanowalls with an electrical stimulation
C-1	C1-P19-001	青木 健輔	千葉大学大学院融合理工学府 先進理化学専攻物質科学コース	Energy gap opening of graphene nanoribbons by silver nanowire shadowmasking
C-2	C2-O18-011	岩田 直幸	名城大学	Novel Sterilization Method with Plant-Growth Promotion in a Neutral pH Region through Oxygen-Radical-Treated Solutions Including Organic Compounds
C-2	C2-O18-010	細井 祐吾	名古屋大学大学院	Anti-proliferative effect of glyoxylate generated in plasma-activated lactate solution
C-3	C3-O19-006	榊原 教貴	東京大学	Soft X-ray Spectroscopy of Plasma-treated Carbon Nanotubes Dispersed in Solution
C-3	C3-P18-005	原 尚志	九州大学	Effects of cluster-eliminating filter and gas velocity on SiH <sub>2</sub> bond formation in a-Si:H films deposited by MHDPCVD method
D-1	D1-O18-003	Pooreun SEO	九州大学	In-situ Cathodoluminescence in Cerium Dioxide Induced by High-Energy Electron Irradiation
D-2	D2-O20-005	松下 雄一郎	東京工業大学	Quasi-particle spectrum calculations based on wave-function theory: One-particle Green's function from coupled-cluster singles and doubles (GFCCSD)
D-2	D2-O19-018	望月 泰英	東京工業大学科学技術創成研究院フロンティア材料研究所	Strain-Induced Polar Metal Phases in Antiperovskites from First Principles
D-2	D2-P20-004	宮崎 秀俊	名古屋工業大学	Lattice Thermal Conductivity of Heusler-Type Fe <sub>2</sub> VAl Thermoelectric Materials from First Principle Calculation
D-2	D2-O19-017	藤井 進	大阪大学 大学院工学研究科 東京大学大学院総合文化研究科 広域科学専攻相関基礎科学	Modal Analysis of Phonon Thermal Transport by Combination of Molecular and Lattice Dynamics
E-1	E1-P18-012	玉井 奈々子		Reduction-Induced Uptake of Metal Ions by a Polyoxometalate Capsule
E-1	E1-O18-002	鎗野目 健二	東海大学大学院 工学研究科	Fabrication of Water-Repellent Nanosheet for Coverslip-Free Deep Tissue Imaging
E-1	E1-P18-011	陳 兆恒	東京理科大学大学院理学研究科	SYNTHESIS AND GEOMETRIC STRUCTURES OF HETEROMETALLIC [Au <sub>4</sub> Pt <sub>2</sub> (SR) <sub>8</sub> ] <sub>n</sub> (n=1 or ∞) NANOCCLUSERS
E-1	E1-P18-019	尾崎 純也	山梨大学	Red Light-Sensitive Photocatalyst for Overall Water Splitting and CO <sub>2</sub> Reduction
E-2	E2-O20-011	松岡 拓磨	三重大学大学院生物資源学研究科	Processability of a novel cellulosic material substituting petroleum-based plastic
E-2	E2-O20-004	山本 雅貴	県立広島大学大学院総合学術研究科生命システム科学専攻	Photo-excited Electron Transfer from Native Lignin Derivatives into TiO <sub>2</sub> under Monochromatic Light Irradiation
F-1	F1-P19-009	村上 大樹	九州大学	Analysis of intermediate water by Soft X-ray absorption/emission and Terahertz spectroscopy
F-2	F2-P18-007	江口 裕	京都大学	Simultaneous Evaluation of Friction and Lubrication Gap of Concentrated Polymer Brush for Well Understanding Its Tribological Characteristics
F-3	F3-P19-023	浅海 雄太	大阪工業大学大学院	Liquid marble stabilized with colloidal array monolayer
F-3	F3-O18-001	坂巻 達記	九大院工	Ion-specific Hydration in Poly(sulfobetaine) Brushes Modulated by Interaction with Coexisting Ions
F-3	F3-O19-004	呉羽 拓真	東京大学物性研究所	Investigation of Thermal fluctuation for Bioinert Polymer Gels
F-3	F3-P19-029	伊藤 希望	名古屋工業大学大学院工学研究科	Wettability evaluation of surface structure of cuticle
F-3	F3-P19-007	中西 智亮	AGC株式会社	Solvent Switchable Cell Detachment Surface by Controlling the Polymer Chain Mobility
F-4	F4-O20-005	安 颯俊	山梨大学	Novel Composites of Conductive Polymer and Shape Memory Polymer for Electroactive Soft Actuators
F-5	F5-O18-003	Ajendra Kumar Vats	九州工業大学	Synthesis, Characterization and Adsorption behavior of Unsymmetrical Squaraine Dyes Bearing Varying Anchoring Groups on Mesoporous TiO <sub>2</sub>
F-6	F6-O19-013	松井 秀介	信州大学	Stimuli-Induced Morphological Changes in Hydrogel Microspheres Revealed by High-Speed AFM
F-7	F7-O19-015	濱口 和馬	東京大学大学院工学系研究科	Nanostructured Virus Filtration Membranes Based on Two-Component Liquid Crystals

sympo	prg_no	presenter_name	affiliation	papertitle
F-7	F7-O19-008	永井 薫子	九州大学大学院工学研究院 応用化学部門 藤ヶ谷研究室	Synthesis of Single-walled Carbon Nanotubes Coated with Thiol-reactive Gel via Emulsion Polymerization
F-7	F7-P19-029	橋本 彩加	東京理科大学大学院理学研究科化学専攻根岸研究室	Application of Precise Separation of Thiolate-Protected Alloy Cluster by Reversed-Phase High-Performance Liquid Chromatography
F-7	F7-P19-003	杉原 由季	東京大学大学院 工学系研究科	Development of Photo-Functional Molecular Assembly Bearing Hydrogen-Bonded Moieties
F-7	F7-O20-001	向井 孝次	名古屋大学大学院工学研究科	Formation of a self-assembled liquid-crystalline polymer brush structure in micro-fabricated polymer film
F-8	F8-P19-003	村本 卓也	首都大学東京大学院	Effect of surface-modified silica nanoparticles on gas permeability of mixed matrix membranes
F-8	F8-P19-042	石谷 創	名古屋工業大学大学院	Plasticization phenomenon of PPO by gas sorption
F-8	F8-O20-006	Soroush MEHDIZADEH	山口大学	Energy Harvesting from Discharged Solutions in Salt Production Plant by Reverse Electrodialysis (RED)
F-8	F8-P19-020	原田 美冬	山口大学大学院	Quantification of Charge Density in Active Layers of Thin-Film Composite Polyamide Reverse Osmosis Membranes using a Quartz Crystal Microbalance
F-9	F9-O20-007	眞弓 皓一	東京大学	Toughening mechanism of slide-ring materials
F-9	F9-P20-032	伊藤 由実子	東京工業大学	Post-Cure Modification of Epoxy Polymers with Functional Boronic Acids
F-9	F9-P20-024	鄭 朝鴻	九州大学大学院工学府	Mechanochromic Soft Colloidal Crystal Fabricated by Block Copolymer-Grafted Silica Particles
G-1	G1-P20-006	橋本 歩	石川工業高等専門学校	Structural properties of $\alpha$ -Ga <sub>2</sub> O <sub>3</sub> thin films grown by mist chemical vapor deposition
G-1	G1-O19-010	上條 利夫	鶴岡工業高等専門学校	Characterization of confined ionic liquids lubricants between glass surfaces
G-1	G1-P20-017	伊藤 滋啓	鶴岡工業高等専門学校	Low temperature synthesis of non-platinum nitrogen doped carbon cathode for PEFC
G-1	G1-O19-024	阪口 祐紀	奈良工業高等専門学校	Properties of Room-Temperature Ionic Liquids based phosphonium cations as electrolyte of Lithium Ion Battery
G-2	G2-O19-010	八杉 憲彰	和歌山工業高等専門学校	Electrochemical Doping of Conductive Polymers Using Phosphonium Ionic Liquids
G-2	G2-P20-006	井元 誠志	和歌山工業高等専門学校	Expression of formaldehyde dismutase gene ( <i>fdm1</i> ) of <i>Methylobacterium</i> sp. FD1 in <i>E. coli</i> and Fdm1 purification
G-2	G2-O19-006	押木 守	長岡工業高等専門学校	High-Throughput Detection and Genotyping of Human Pathogenic Viruses using Microfluidic Device and Next-Generation Sequencer